

2014年6月吉日

各位

主催:「WACC in Japan」実行委員会

共催:公益社団法人日本産科婦人科学会

公益社団法人日本産婦人科医会

公益社団法人日本婦人科腫瘍学会

子宮頸がん征圧をめざす専門家会議

子宮頸がん予防に関する国際シンポジウム「WACC in Japan」

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。この度、来たる6月20日(金)に、子宮頸がん予防に関する国際シンポジウム「WACC in Japan」を開催することになりました。

WACC(Women Against Cervical Cancer)とは、ヒトパピローマウイルス(HPV)と子宮頸がんの予防・治療の啓発と女性の健康促進を目的とするグローバルな団体の活動です。子宮頸がんについては検診とワクチンによる予防が世界的に着実に進行しております。一方、日本では、子宮頸がんを予防するHPVワクチンの副反応について、厚生労働省副反応検討会で検討を重ね、ワクチン自体との因果関係は乏しいと判断されていますが、接種勧奨差し控えは昨年6月から1年に及んでいます。このような状況を懸念し、本シンポジウムは「子宮頸がん予防」ならびに「慢性疼痛」の専門家が一堂に会し、国内外の最も正確な情報を提供いたします。

今回のシンポジウムでは、世界のがん疫学・公衆衛生・HPV研究のリーダーであるザビエル・ボッシュ氏、ワクチン接種によりすでに初期子宮頸がんやHPV疾患が減少したオーストラリアのHPVワクチン接種レジストリプログラムのリーダーであるジュリア・ブラザートン氏にご講演いただきます。また、国内の患者、ご遺族、患者・啓発団体の方から、「命を救う・家族を守る」重大な意義について述べていただきます。日本女性の命と家族を守るための真実をご理解いただけるものと存じます。

つきましては、是非ご参加いただきたく、ここにご案内申し上げます。ご出欠につきまして、添付の返信票にご記入の上、FAXにて6月17日(火)までにご返信いただけましたら幸いです。何卒よろしく願い申し上げます。

敬具

—記—

日時: 2014年6月20日(金) 14:00 ~ 19:00 (受付開始:13:00)

会場: ベルサール八重洲 Room D・E

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル 2F

TEL 03-3548-3770(代表)

プログラム: 別紙資料をご参照ください。

—本件に関するお問い合わせ先—

「WACC in Japan」実行委員会事務局(株式会社コスモ・ピーアール内) [担当:藤崎・日埜]

Tel: 03-5561-2930 Fax: 03-5561-2912 E-mail: wac@cosmopr.co.jp

ファクシミリ返信票

「WACC in Japan」実行委員会事務局 行

FAX: 03-5561-2912

子宮頸がん予防に関する国際シンポジウム「WACC in Japan」

日時: 2014年6月20日(金) 14時00分～19時00分

*プログラム詳細は別添資料をご参照ください。

会場: ベルサール八重洲 Room D・E TEL 03-3548-3770(代表)

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル 2F



ご出席 ご欠席

お名前:

ご所属:

ご連絡先: